



未活用資源活用（異素材混練技術）



ケナフ



展示会ミラノホーム（イタリア）

事業化企業コラム

環境・リサイクル分野

- 実施期間 2016~2018年度
- 実用化開発場所 いわき市

トラスト企画株式会社

ケナフで地産地消、6次化を図り産業資材やインテリアを造り出す

事業計画

植物由来・持続型資源新素材「ケナフ・ナノセルロース」の混合技術の実用化開発

現状・背景

津波被災地や休耕地で栽培する「ケナフ」は植物由来「ケナフ・ナノセルロース」の原料です。リサイクルプラスチックなどと混ぜ合わせて自動車部品・建設資材・インテリア用品ほか、多岐に活かせる樹脂の製法を開発しました。浜通り再生を託した地産地消+6次化の発想で新しい農業が根つき、最先端の素材を製造しています。

研究(実用化)開発のポイント・先進性

塩分に強く、生長が速いケナフは連作が可能です。農業法人などと連携し、栽培から1次加工の体制を整えてきました。ケナフの植物繊維を1000分の1mm以下の単位まで砕くと「鉄と比べて強度が5倍、重量は5分の1」という物性が得られます。これをリサイクルプラスチックと均一に混ぜ合わせることで、衝撃や曲げ・熱に強い物性を得る手法を確立しました。特殊な造粒技術でペレットを作るなど、量産化へ向けた基盤技術の統合に努めています。抗菌・抗酸化・消臭といった付加価値を求め、カキやホタテの貝殻を練り込むアイデアも試行中です。

浜通り地域への経済波及効果（見込み）

持続可能な植物資源であるケナフを栽培し、一次産業からの六次化を図るべくナノセルロースを精製。ナノセルロースを活かす新素材（バイオマスプラ、強化樹脂）の開発・製造・販売。さらに多目的クッション素材による自社ブランド企画開発に至るまで、浜通りを拠点に一貫した体制で望みます。

トラスト企画株式会社 取締役業務部長
椎名 弘直

イノベ機構による支援※

ファッション雑貨・インテリア部門として立ち上げた MIYAVIE（ミヤビー）のブランド構築、販路開拓を中心に支援いただいております。アパレル企業・百貨店を対象に、プロモーションの一環として、アンケート式モニター評価に基づくニーズ調査を実施。2019年1月25日から3日間、ギフト・インテリアの見本市「ミラノ・ホーム（イタリア）」へ参加した際は、販促ツール作成や顧客アンケート集計などの運営を現地で支援いただきました。おかげ様で世界のバイヤーへPRできました。



※福島イノベーション・コースト構想推進機構（イノベ機構）によるイノベ構想関連開発技術の事業化支援（本冊子 P.108 を参照）



法人概要

トラスト企画株式会社

〒971-8183
福島県いわき市泉町下川字八合 61-4

創業 ▶ 1988年4月21日

従業員数 ▶ 21名

T E L ▶ 0246-56-2778

U R L ▶ trust-planning.co.jp